

1月には、庁舎移転後、はじめての大雪に見舞われましたが、ようやく暖かくなり、桜の開花が待ち遠しい季節になってきました。来年の今頃には、完成した大屋根と周りに植える桜の花を、めどることができるでしょう。今から楽しみです！

第2期工事

旧庁舎の解体工事が全て完了し、大屋根・多目的ホール棟の建設を前に、地盤改良を行いました。現在は更地となっており、改めて、敷地の広さを実感することができます。



定點写真



積雪 (1月)



地盤改良 (3月)

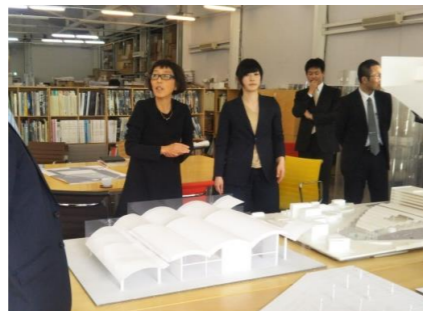
工事概要紹介

第2期工事

いよいよ第2期工事のメインである、大屋根と多目的ホール棟の建設が始まります！5月には鉄骨屋根などを吊るための大型の重機が設置され、6月中旬頃からは大屋根の柱が設置されます。その後は、執務棟側（西）から国道6号側（東）に向かって屋根の設置を進めていきます。10月中旬頃には、大屋根がほぼ完成しますので、執務棟から連続する大屋根の全体像が見られる予定です。



国道6号から見る新庁舎



模型を前に妹島さんと打合せ

SANA事務所の妹島さんも、大屋根の完成を心待ちにしており、打合せにも熱が入ります。

数沢川改修工事

庁舎の敷地内を縦断する数沢川は、第2期工事と併せて改修工事を進めています。

現在は、河川を地中化するための、ボックスカルバートを設置する準備を着々と進めています。



数沢川

地中化した後は、来庁者用の駐車場として整備される予定です。



ボックスカルバート



ご当地いばラッキー

避難訓練

震度6強の地震と地震による火災発生を想定した、庁舎移転後初となる、本庁舎総合訓練が実施されました。日立消防署の協力の下、職員と来庁者による避難訓練及び消火訓練を行いました。また、ハシゴ車を使用した、高層階からの避難者救助訓練も行いました。訓練は災害時のように、災害時は訓練のように行動できるよう、日々の訓練が大事であることを強く思った一日でした。



屋内広場の活用

日立のひなまつり

3月3日のひなまつりを前に、屋内広場に雛人形がお目見えしました。ひなまつりは、女兒の成長や幸せを祈る節句の年中行事です。赤い毛せん上に飾られたお内裏様とお雛様を見ていると、長い時を超えて雛人形に込められた、親が子を想う気持ちに感動を覚えます。来庁者の方々も、待ち時間のひとときに、暖かい気持ちになれたのではないのでしょうか。



震災復興写真展

3月5日から11日まで、震災復興写真展が開催されました。震災から7年、給水を待つ人々の様子や被災した建物、壊れた堤防や陸に乗り上げた漁船など、当時の写真と映像は、私たちの記憶を風化させることなく、災害について改めて考える良い機会となりました。



祈りのコンサート

3月11日、屋内広場において、ロゼの会による「祈りのコンサート」が開催されました。このコンサートは、東日本大震災で犠牲になられた多くの方々の鎮魂と、被害に遭われた方々の心の平安を祈り、復興への誓いを新たにしたいという願いが込められています。



7回目の開催となった今回は、震災復興の象徴である新庁舎で行われ、約150人の方々が、優しい歌声に耳を傾けながら、希望への祈りを捧げました。

全体スケジュール

第2期工事

数沢川改修工事



日立市 新庁舎建設課



そこ吹く風、ひたち風。

※県内大学生と市若手職員によるワーキンググループで作成したイメージマークとキャッチコピーです。「新しい風を日立市から吹かせていきたい」というメッセージが込められています。

317-8601
茨城県日立市助川町1-1-1
TEL 0294-22-3111 (内線384)
FAX 0294-22-7170
chouken@city.hitachi.lg.jp
http://www.city.hitachi.lg.jp/